



失敗しないシステム構築 プロジェクトの戦略と方法

～システム構築のカンドコロ。

経営層とユーザを巻き込む説得術を徹底討論～

経営層と情報システム部門の 管理職とのギャップはなにか

～経営現場、情報システム現場双方の本音トークから、
これからの情報システムの「やるべきこと」を徹底討論～

- パネルディスカッションメンバー紹介
- ディスカッション
 - 意見交換：情報システムに関わる悩み
 - 運用と企画開発
 - 経営と現場
 - ギャップを埋めるためには

パネルディスカッションメンバー

【モデレーター】

システム管理者の会 オブザーバー

「システム管理者の眠れない夜」(IDG / 技術評論社) 著者 柳原 秀基 氏

【パネラー】

エグゼクティブフォーラム座長

コクヨ株式会社 RDIセンター ユニバーサルITラボ 室長

久保田 隆幸 氏

株式会社日本公文教育研究会 IT戦略室 室長

鈴木 康宏 氏

大成ロテック株式会社 常勤監査役

木内 里美 氏

システム管理者の会 推進委員

株式会社ビーエスピーソリューションズ 代表取締役 社長

増田 栄治 氏

モデレーター紹介

柳原 秀基

Twitter : @Hide3 / Facebook : Hideki Yanagihara

- 1979年 久保田鉄工株式会社(現:(株)クボタ)に入社。製造管理、設備管理を経て、生産管理システムやSCMシステムの構築・運用に従事。
- 1994年 Windows Server World誌を中心に、システム管理者の生態を綴るエッセイ「システム管理者の眠れない夜」を執筆。2000年から単行本化を続ける。
- 1997年 ユーザグループ NT-Committee2 による勉強会を開催
- 2003年 大阪市立大学大学院へ進学
PCネットワークの管理・活用を考える会 分科会座長
- 2006年 大学非常勤講師
(大阪成蹊大学、帝塚山大学、近畿職業能力開発大学校)
- 2007年 システム管理者の会、オブザーバ
- 2008年 (株)エスアールアイ、顧問

情報社会論、リスク社会論に夢中



パネラー紹介①

鈴木 康宏 氏

株式会社日本公文教育研究会 IT戦略室 室長

1988年(株)三和銀行入行(現三菱東京UFJ銀行)奈良県王寺支店で営業担当後、1989年よりシステム部(東京)勤務。証券システム、国内共通基盤、全海外支店を結ぶグローバルシステム会計部門等を担当。1995年同行システム部(大阪)に異動、部長代理として口座振替システムなどを担当。2001年に東海銀行との合併準備のため(株)ユーフィットに出向。2002年UFJ銀行事務企画部調査役、総務部調査役などで不動産売買担当。2003年に日本公文教育研究会に転職。2004年同社IT戦略室システム開発チームリーダー。2006年同社IT戦略室次長。2009年同社IT戦略室室長。(現職)

パネラー紹介②

木内 里美 氏**大成ロテック株式会社 常勤監査役**

1969年に大成建設に入社。土木設計部門で港湾などの設計に携わった後、2001年に情報企画部長に就任。以来、大成建設の情報化を率いてきた。講演や行政機関の委員を多数こなすなど、CIOとして情報発信・啓蒙活動に取り組む。

パネラー紹介③

久保田 隆幸 氏 / エグゼクティブフォーラム座長 コクヨ株式会社 RDIセンター ユニバーサルITラボ 室長

1991年コクヨ株式会社にキャリア採用で入社、情報システム部門にて社内の情報活用環境の構築，サポートなどICTを活用した業務改善支援を担当する。1997年より情報システムの外販部門にてICTを活用した新しいワークスタイルの企画及び関連ソリューションの開発を担当する。2005年より研究開発部門にて企業間ビジネス文書交換プラットフォームの@Tovas事業，携帯型ゲーム機を使った社員教育システムのビズテイメント事業の立ち上げを担当する。

現在はICT技術を使ったオフィス環境コントロールによる省エネルギー，業務効率改善の研究開発を担当している。

また社外活動として、2010年よりPCネットワークの管理・活用を考える会、エグゼクティブフォーラム座長として活動している。

パネラー紹介④

増田 栄治 氏 / システム管理者の会 推進委員 株式会社ビーエスピーソリューションズ 代表取締役 社長

株式会社ビーエスピーソリューションズ代表取締役社長
(株式会社ビーエスピー取締役 専務執行役員 兼 営業本部管掌)
全能連認定マスター・マネジメント・コンサルタント。

システム管理者の会 幹事

現在、ITサービス企業における経営戦略および組織戦略分野のコンサルタントとしても活躍中。

日本最大規模の システム管理者のネットワーク

発 足：2009年3月

個人会員：8,633人※

賛同企業：109社※

U R L：<http://www.sysadmingroup.jp/>

組織と活動体系

システム管理者の会

システム管理者の会 推進委員会

システム管理者の会 賛同企業

システム管理者の会 事務局

システム管理者認定講座



国内初！システム管理者を対象に開講！
全日本能率連盟登録資格 第125号、126号、127号

マネジメントカンファレンス



マネージャー・部門長を対象に開催！
セミナーやディスカッションを東京、大阪、名古屋で開催

システム管理者感謝の日



システム管理者の会最大のイベント！
基調講演や活動紹介、シークレットライブと満足度200%

システム管理者の会ポータルサイト

推進委員

システム管理者の会は、
ITシステム運用を支える全ての人達の役割と
その価値を創造します。



推進委員

松田 栄一(新任)
NTTコムウェア(株)



推進委員

沼倉 正(新任)
国分(株)



推進委員

足立 伸男
第一生命情報システム(株)



推進委員

伊藤 春男
(株)フジテレビジョン



推進委員

石毛 幾雄
山崎製パン(株)



推進委員

増田 栄治
(株)ビーエスピー

※写真左から

- | | | |
|-------|------|--|
| 松田 栄一 | 推進委員 | (NTTコムウェア株式会社 取締役 サービス事業本部 サービスプロバイダ 部長) |
| 沼倉 正 | 推進委員 | (国分株式会社 情報システム部 兼 営業推進部 副部長) |
| 足立 伸男 | 推進委員 | (第一生命情報システム株式会社 取締役常務執行役員) |
| 伊藤 春男 | 推進委員 | (株式会社フジテレビジョン 情報システム局次長 兼 システム業務部 部長) |
| 石毛 幾雄 | 推進委員 | (山崎製パン株式会社 計算センター 室長) |
| 増田 栄治 | 推進委員 | (株式会社ビーエスピー 取締役 専務執行役員) |

経営層と情報システム部門の 管理職とのギャップは何か

テーマの再確認

● 経営層

- 社長、役員(CIOを含む)

● 情報システム部門の管理職

- 情報システム部の部課長クラス

● 両者のギャップ

- 共通の目標と戦略を持っているか？
- 共通の言葉で議論しているか？
- 共通の尺度で情報システムを評価しているか？
- お互いに「こうあってほしい」という姿の齟齬
- アンケート結果を参照

経営層の悩み

● 適切なIT投資なのか？

- わが社の経営課題解決に役立っているのか？
- 導入コスト，運用コストは適切なのだろうか？
- 技術用語が多すぎてシステムを理解できない。

● 情報システム部門の構成は適切なのか？

- 情報システム部門はいつも人手が足りない，予算が足りないと言う。本当か？
- 外注化でコストダウンできるのでは？
- システム障害が時々起こる。部門の能力不足か？

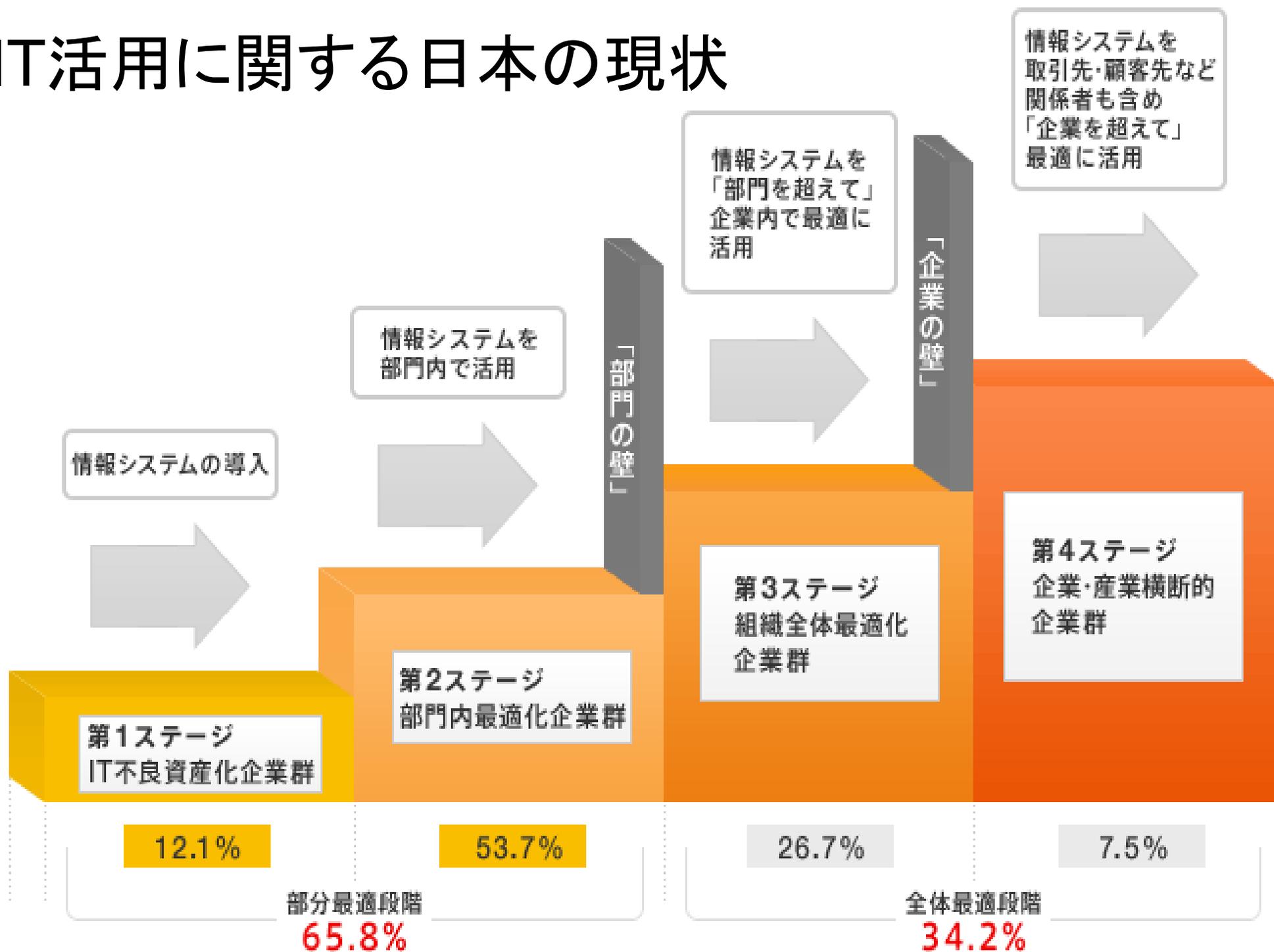
情報システム部門管理職の悩み

- ITの話になると社長やCIOから丸投げされている。
- 全体最適を狙って社内に横串を入れるシステムを提案しても、そのコストを見ただけで却下される。
- 部門内に、社内全体を理解している社員がいない。
- トラブルを恐れるあまり、安定志向になりがち。
- 社内独自の運用スキルばかりで、キャリアアップにつながるのかわろ不安だ。

IT経営力指標 （経済産業省 > IT経営ポータル）

- **1. 経営戦略とIT戦略の融合**
- **2. 現状の可視化による業務改革の推進とITの活用による新ビジネスモデルの創出、ビジネス領域の拡大**
- **3. 標準化された安定的なIT基盤の構築**
- **4. ITマネジメント体制の確立**
- **5. IT投資評価の仕組みと実践**
- **6. IT活用に関する人材の育成**
- **7. ITに起因するリスクへの対応**

IT活用に関する日本の現状



- ITによって目指す姿は共有できるだろうか？
- 具体的な「あるべき姿」を描くには？
 - IT経営力指標は参考になるだろうか？
 - 経営層とIT専門家をつなぐコトバ
- 共有のための仕組みを議論したい
 - 社内勉強会, 社内SNS
 - コミュニティ・オブ・プラクティス

お申込時アンケート結果

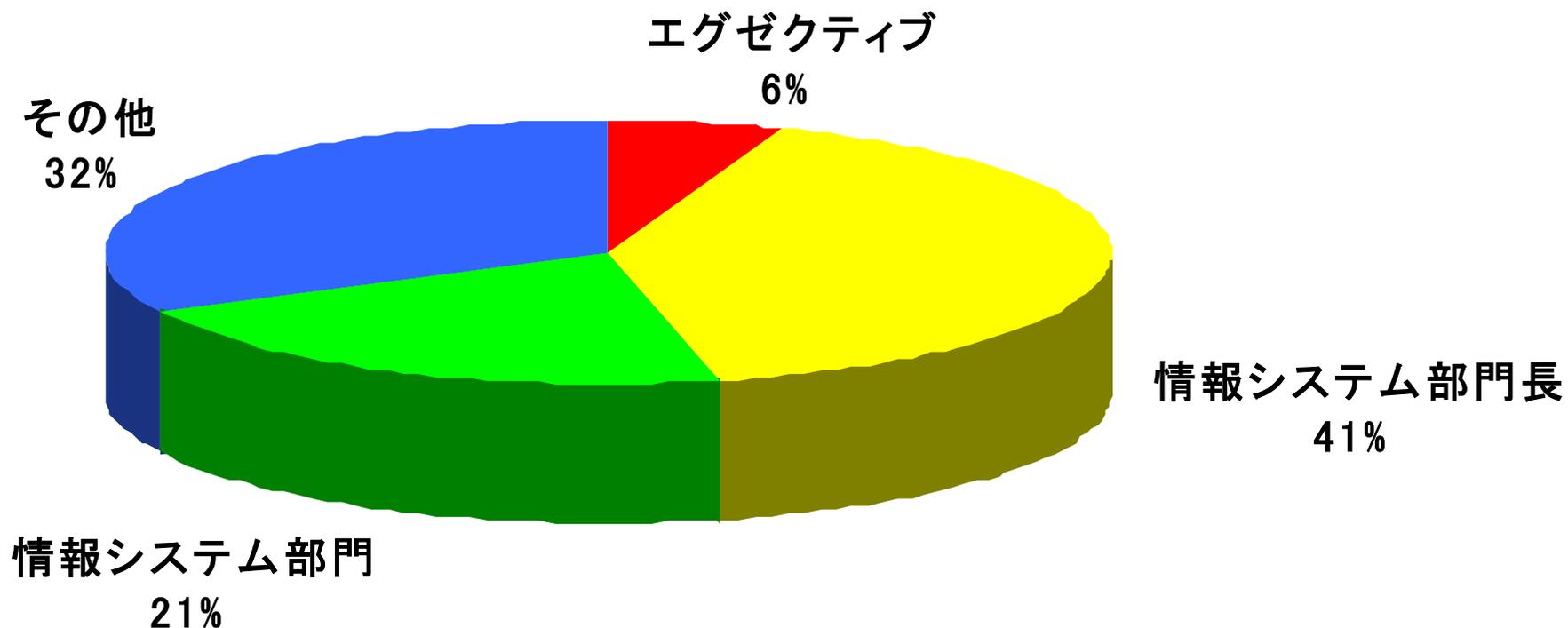
【はじめに】

※本アンケートはPCネットワークの管理・活用を考える会エグゼクティブフォーラム(東京・大阪)を弊社サイトよりお申込頂いた方に対し、行ったものです。

- 有効回答数：**70**名（内 東京32名/大阪38名）

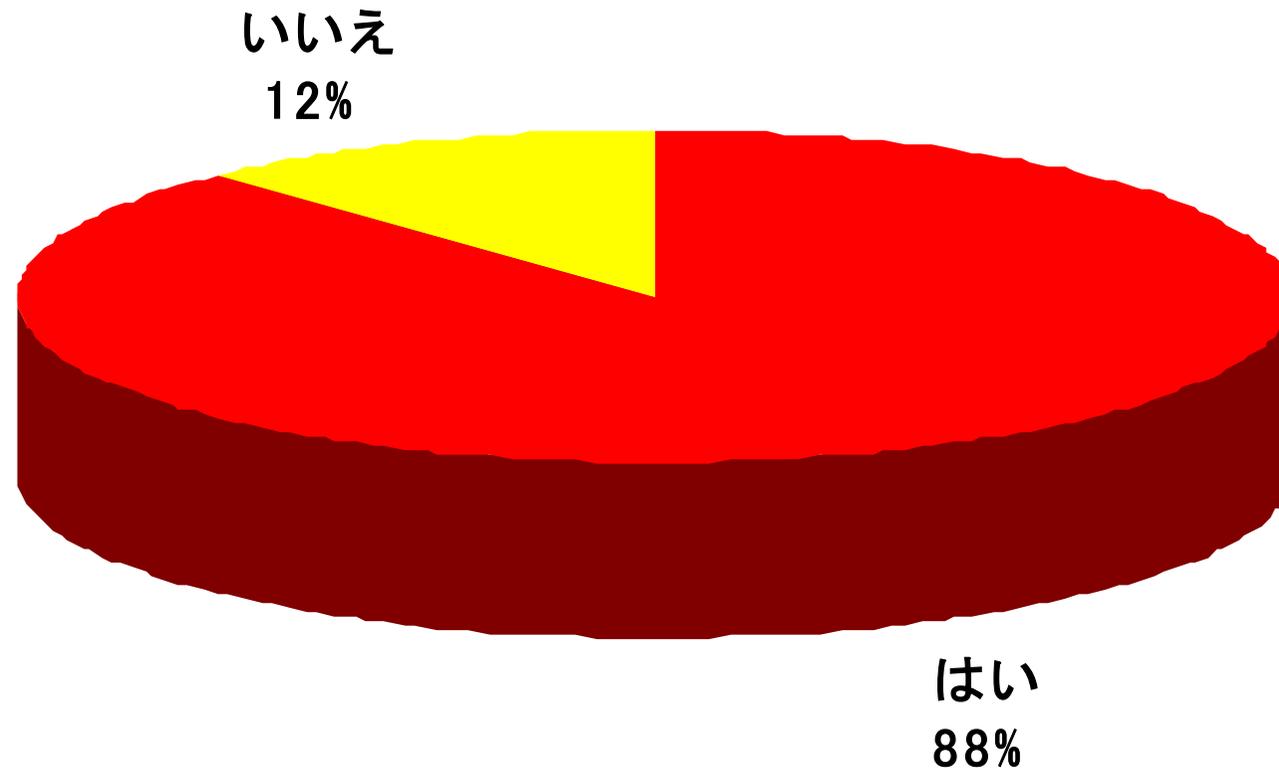
申込み時アンケート結果①

Q: お客様のお立場は？



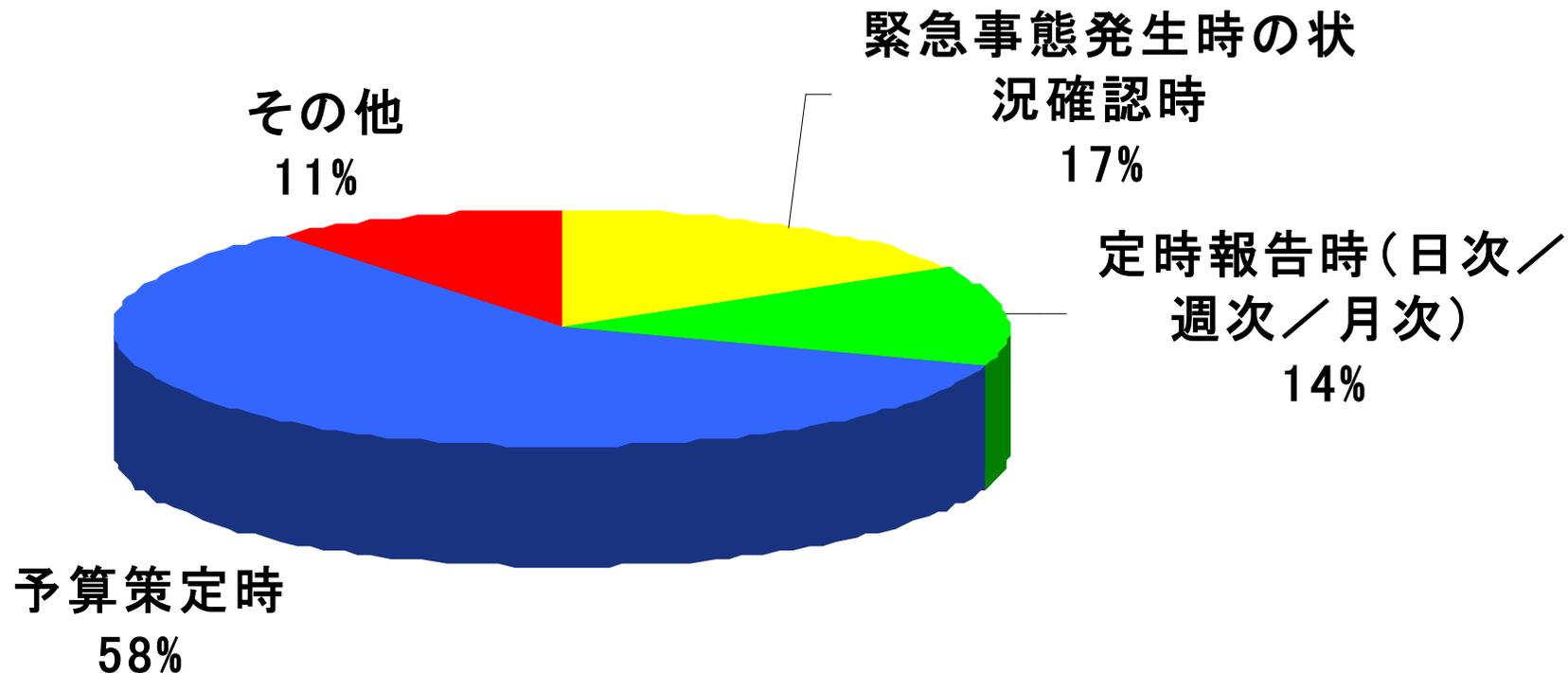
申込み時アンケート結果②

Q1:企業の情報システム運用管理について、現場と経営層でギャップを感じたことはありますか？



申込み時アンケート結果③

Q2:Q1で「ある」とお答えの方、どのような場面で感じましたか？

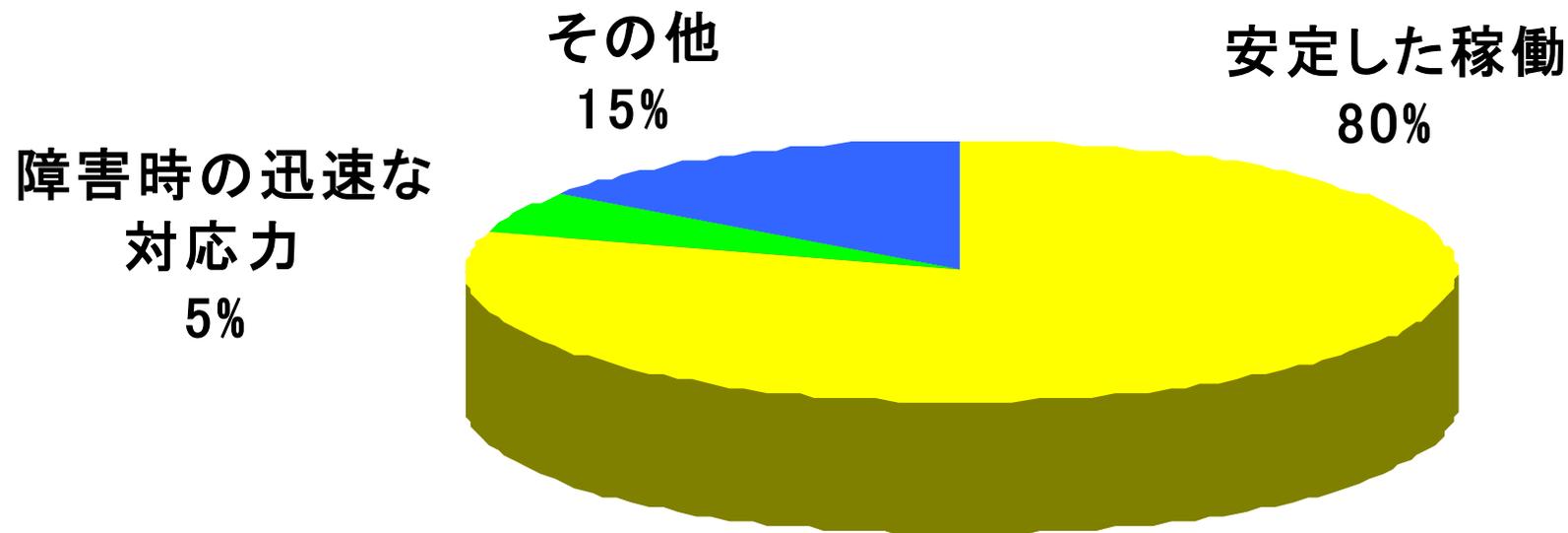


申込み時アンケート結果④<その他コメント>

- **リスクアセスメントの際に、現場が許容レベルを超えたリスクを報告したがない時**
- **経営層に情報システムを提案する際に、情報システム部門が予算のかかる提案をしたがない時**
- **仕様確認したにも関わらず、前提を覆す変更の指示・方向性、具体案のないままのコスト削減指示**
- **経営層の認識が薄い**
- **情報システムはお金ばかりかかるものと認識されている**
- **IT監査**

申込み時アンケート結果⑤

Q3-1【経営サイドの方】:情報システム部門の成果に対して期待するものはなんですか？

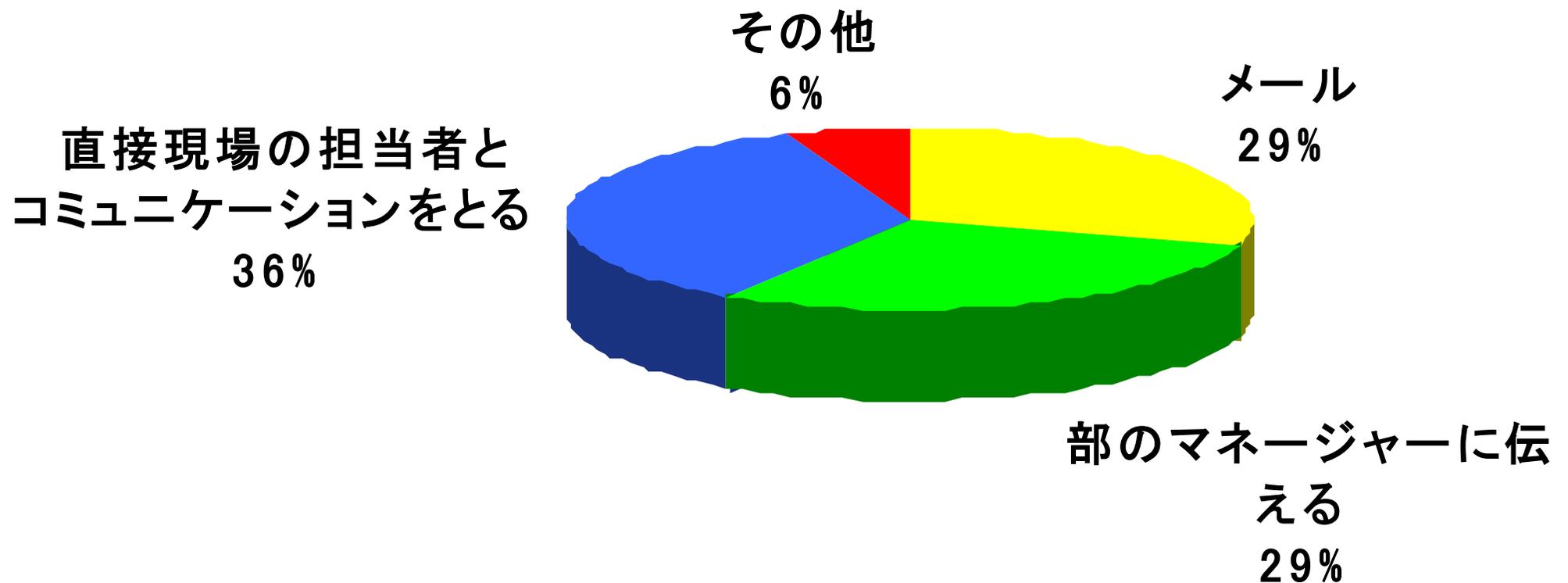


その他コメント:

- 次を見据えた準備活動

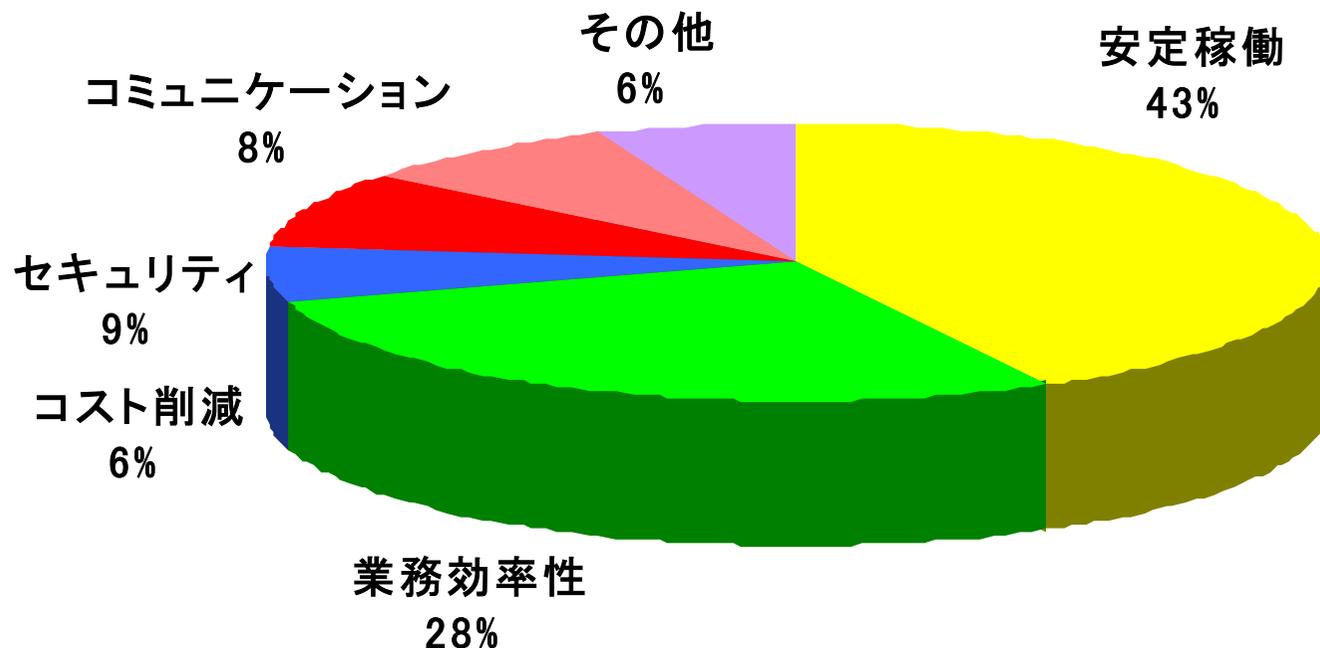
申込み時アンケート結果⑥

Q3-2【経営サイドの方】:その期待は、主にどのような形で情報システム部門に伝えていきますか？



申込み時アンケート結果⑦

Q4-1【情報システム部門の方】:情報システム部門の活動方針として、最も重視しているものは何ですか？



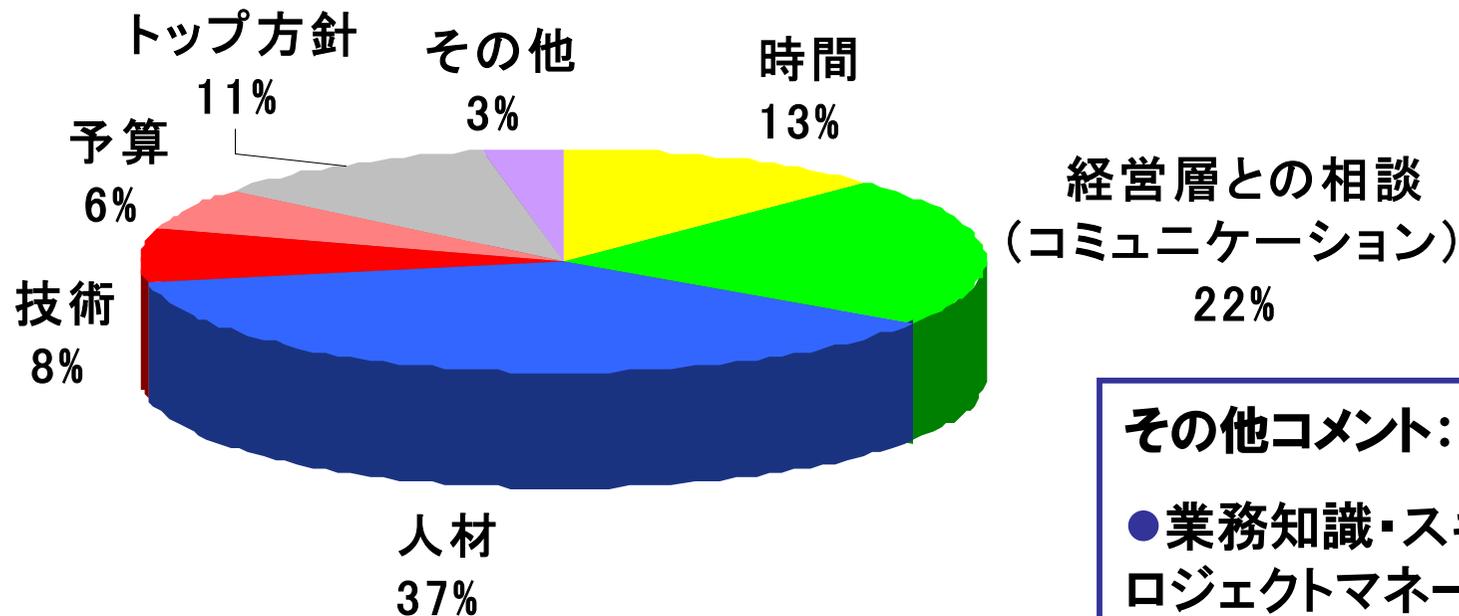
その他コメント:

●経営方針に柔軟に対応できるシステム 安定稼働、セキュリティ確保、コスト最小化は当然あるのが前提

●経営方針に基づくシステムの構築・メンテナンス

申込み時アンケート結果⑧

Q4-2【情報システム部門の方】:その方針を実行していくために、最も足りないと考えるものは何ですか？



その他コメント:

- 業務知識・スキル、並びに、プロジェクトマネジメント能力
- セキュリティに関するモラルが欠けていると感じています。